

特別企画

講座コード

10160010

明治大学博物館入門講座

現代人はどこから来たか？

—ホモ・サピエンスの出現と拡散をたどる旅

講座趣旨

近年の遺伝子学の先史考古学への応用の成果は目覚しく、ネアンデルタール人と現代人(ホモ・サピエンス)の関係や現代人の出現と全世界への拡散について驚くべき仮説が出されています。本講座では、人類学・考古学・遺伝学などの分野が描き出す現代人の進化の道筋と日本列島を含む現代人の拡散について、最新の成果を分かりやすく紹介します。特に、日本列島における人類文化の起源については、昨今の考古学の成果からは、現代人の移住の波が日本列島に到達していたことを示す証拠も挙げられており、全世界的な動向の中で、日本列島に独自の現代人文化が開花した可能性も示唆されています。これらのお話は旧石器時代にあたりますが、数少ない証拠から組み立てられる仮説の面白さを味わってください。

受講をお薦めする方

人類の進化に興味のある方
「前・中期旧石器捏造事件」以降の旧石器時代研究の動向を知りたい方

講座概要

曜日	木曜日
時間	15:00~16:30
定員	30名
会場	博物館教室
回数	5回
受講料	8,000円
教材	レジュメ資料・実物資料
ポイント	★

日程

内容

1	5/20(木)	アフリカ：現代人への進化と「現代人的行動」の登場
2	5/27(木)	ヨーロッパ：ネアンデルタール人と現代人の交代劇
3	6/ 3(木)	東南アジア・オーストラリア：「出アフリカ」の二波と「先駆者効果」
4	6/10(木)	日本列島I：前・中期旧石器時代は存在するのか？
5	6/17(木)	日本列島II：日本列島における「現代人的行動」の登場



ネアンデルタール人
ラ・フェラシー洞穴遺跡(フランス)出土
(レプリカ)



港川人(ホモ・サピエンス)
沖縄県八重町港川フィッシャー遺跡出土
(レプリカ)

講師紹介

しまだ かずたか
島田 和高 明治大学博物館学芸員

1970年生まれ。明治大学大学院博士後期課程中退。1996年より現職(考古部門担当)。日本列島における約35,000年前にはじまる黒曜石利用とホモ・サピエンスの拡散の関係を追及すると共に、現在はより一般的な説明モデルの構築を構想中。本講座の内容の一部は、科学研究費補助金基盤研究(C)20520664の研究成果による。